

～チャイルドサポートプログラム～

ことりカフェ

第3回夏休み特別企画 ホスピタルクラウン登場！

恒例になりました<ことりカフェ>の第3回特別企画が今年の夏もやってきました！
お父さんやお母さんが「がん」とたたかっているおうちの子ども集まれ～。
今回はホスピタルクラウンとして活躍されている副島賢和先生をお招きして、
皆で笑いあって愉快的楽しい時間を過ごしましょう！もちろんおやつタイムもあるよ！
みんな、おいで～！！

日時：2013年8月7日(水) 13:00～15:30(13:00受付)

場所：北海道大学病院外来棟3F

定員：なし

費用：500円(保険代)

対象：がん患者さんの子どもで18歳未満の方

<申込方法>

必要事項を記入しメール(amyfujii@huhp.hokudai.ac.jp)でお申し込みください。

- ①子ども氏名(ふりがな)②親氏名(ふりがな)③住所・郵便番号④電話番号(自宅・携帯)
- ⑤子どもの生年月日・年齢・学年⑥親のがん告知の有無⑦食べ物アレルギーの有無(種類)
- ⑧ラテックスアレルギーの有無⑨スタッフへ伝えておきたいこと

みなさまのお越しをスタッフ一同お待ちしております。

主催：北海道大学病院腫瘍センター緩和ケア室 チャイルドサポートプログラム「ことりカフェ」係

担当スタッフ：田巻知宏 藤井あけみ 浜田公子

～チャイルドサポートプログラム～
ことりカフェ
第4回 ネイルアートとスイーツのひととき

今回の「ことりカフェ」はちょっぴり大人の雰囲気！
ネイルアートを楽しんだ後はおいしいスイーツを囲んで
ゆったりしたひとときを過ごしてみませんか。
お父さんお母さんががんとたたかっている子どもたち同士が集まって、
いろんな話ができたらいいな。
皆、待っています！

日時：2014年1月15日（水）13：15～15：30（受付13：00）

場所：北海道大学病院 外来新棟1Fサロン

定員：8名 費用：500円（保険代含む）

対象：がん患者さんの子どもで、小学4年生～19歳に該当する方

<申込方法>

必要事項を記入しメール (lemonade07@gmail.com)

①子ども氏名（ふりがな）②親氏名（ふりがな）③住所・郵便番号

④電話番号（自宅・携帯）⑤子どもの生年月日・年齢・学年⑥親のがん告知の有

無⑦食べ物アレルギーの有無⑧スタッフへ伝えたいこと

皆さまへのお越しをスタッフ一同お待ちしております。

主催、お問い合わせ先：北海道大学病院腫瘍センター緩和ケア室

チャイルドサポートプログラム「ことりカフェ」係 Tel011-706-7770

担当スタッフ：藤井あけみ 浜田公子 田巻知宏

子育て世代のがん患者サロン「わかばカフェ」に関する調査

患者さまへのアンケート

<ご記入上の注意>

*質問は、あらかじめ用意された回答の中からお選びいただく場合と自由に記載して頂く場合がございます。

*個人のプライバシーは厳密に守られます。ご回答はすべて統計的に処理し、個人の回答が明らかになることはありません。

*アンケートの記入には10分程度要します。

ご記入日： _____ 年 月 日

この調査に関するお問い合わせがございましたら、下記までご連絡ください。

<問合せ先>

北海道大学病院 腫瘍センター 緩和ケア室

TEL 011-706-5659 FAX 011-706-5626

藤井あけみ PHS 82858

A. あなた様ご自身についてお聞きします。あてはまる□の中にチェック□をつけてください。年齢や年月に関しては、()の中に数字を記入してください。(個人のプライバシーは厳密に守られます。)

1. 現在、何歳ですか? ()歳

2. 現在、結婚していらっしゃいますか?

1. 既婚・再婚 2. 離婚 3. 別居 4. 死別 5. その他()

3. 学校教育はどこまで受けられましたか?

1. 中学校まで 2. 高校卒 3. 専門学校卒 4. 短期大学卒 5. 大学卒
6. 四年制大学以上卒 7. その他()

4. お仕事はされていますか?

1. 有職(フルタイム) 2. パート・アルバイト 3. 専業主婦(あるいは主夫)
4. 定年退職 5. 病気のため退職した、または病気のため就労していない
6. 無職(4または5以外の理由) 7. その他(具体的に)

5. 現在、あなたを含めて何人暮らしていますか? ()人

6. お子さんは何人いらっしゃいますか? ()人

7. お子さんの性別と年齢(学齢)を教えてください。

第1子: 男・女 ()歳、小学・中学・高校()年生

第2子: 男・女 ()歳、小学・中学・高校()年生

第3子: 男・女 ()歳、小学・中学・高校()年生

第4子: 男・女 ()歳、小学・中学・高校()年生

8. パートナーとお子さん以外に、同居している方はいますか?

1. いる ()人 2. いない → (次のページに進んでください)

↓

9. どなたと同居されていますか?

1. 実父 2. 実母 3. 義父 4. 義母 5. 自分のきょうだい 6. 義理のきょうだい
7. その他(具体的に)

B. あなた様のご病気についてお聞きます。あてはまる□の中にチェックをつけてください。年齢や年月に関しては、()の中に数字を記入してください。(個人のプライバシーは厳密に守られます。)

1. がんの診断を受けられたのは、いつでしたか？(西暦 年 月 日)

2. がんの種類を教えてください。

1. 乳がん 2. 子宮頸がん 3. 大腸がん 4. 肺がん
5. 膵臓がん 6. 子宮体がん 7. その他()

3. これまでに受けた治療にチェックしてください。

1. 手術 2. 化学療法 3. 放射線療法 4. ホルモン療法
5. 幹細胞移植 6. その他(具体的に)

4. これから受ける予定の治療にチェックしてください。

1. 手術 2. 化学療法 3. 放射線療法 4. ホルモン療法
5. 幹細胞移植 6. その他(具体的に)

C. わかばカフェについてお聞きます。

1. わかばカフェをどこでお知りになりましたか？

1. 病院内のポスター 2. 医師からの紹介 3. 看護師からの紹介
4. CLS から案内 5. その他(具体的に)

2. 最初にわかばカフェにいらした時、チャイルド・ライフ・スペシャリストをご存じでしたか？

1. 知っていた 2. 知らなかった
)

3. わかばカフェには何回くらい参加されていますか？

1. 1回 2. 2回以上(具体的 回)

4. わかばカフェに参加していらっしゃる目的は何でしょうか？(複数回答可)

1. 子どもとの接し方(情報)を知りたい 2. 子どもとの接し方について CLS から助言がほしい
3. 同じ病気(がん)の人と話がしたい 4. 気分転換
5. その他(具体的に)

5. 子どもにご自分の病気の説明をしていますか？

1. していない 2. 病状だけ説明している 3. 病名だけ知らせている
4. 病名も病状も説明している 5. その他(具体的に)

6. わかばカフェに来る前は子どもへの接し方に心配や不安がありましたか？

1. あった 2. なかった

(6 であったと答えた方)

7. わかばカフェに来てから子どもへの接し方の心配や不安は軽減しましたか？

1. 大変軽減した 2. まあまあ軽減した 3. 少し軽減した

8. わかばカフェにいらして、総合的にどの程度満足されているでしょうか？

1. 大変満足している 2. 満足している 3. 普通 4. あまり満足していない

9. 今後、わかばカフェに望むことを選んでください。(複数回答可)

1. 子どもにどう病気を伝えたらよいか聞きたい
2. 子どもとの接し方を学びたい
3. 病気が予後不良となった時(残りの時間が限られた時)に子どもにどう伝えるか聞きたい
4. 他の人は子どもとどのように関わっているのかを知りたい
5. 子どものことで CLS に相談に乗ってもらいたい
6. 家庭の問題や経済の問題も話したり聞いたりしたい
7. 病気のこと、副作用の対処法などを聞きたい
8. 趣味の話や世間話をしてリラックスしたい
9. その他(具体的に)

10. 質問 5 で希望の強い順に3つお書きください。

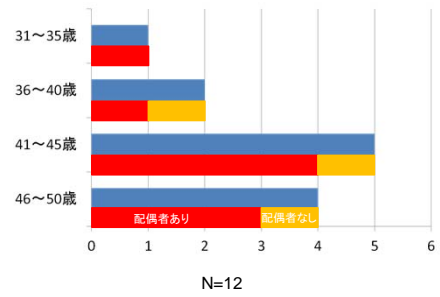
(, ,)

11. お子様への支援に望むことにチェックしてください。

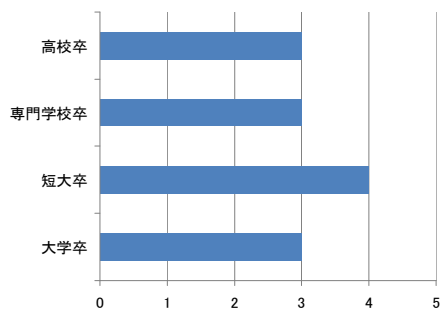
1. CLS がお子様と会って話を聞くこと
2. 同年代の子ども同志の集まり(サポートグループ)の企画
3. デイキャンプやサマーキャンプの企画
4. その他(具体的に)

わかばカフェのアンケート結果

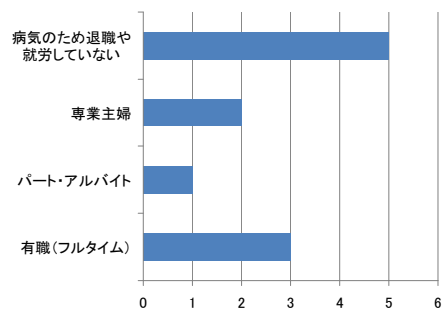
年齢 配偶者の有無



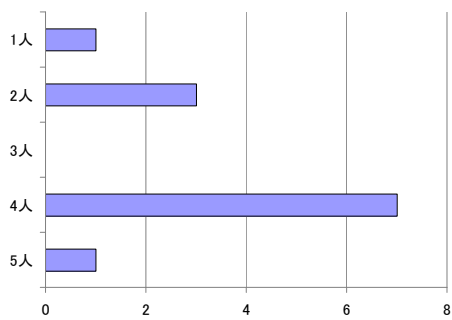
学校教育



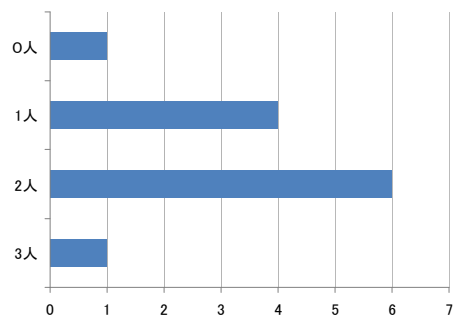
就労状況

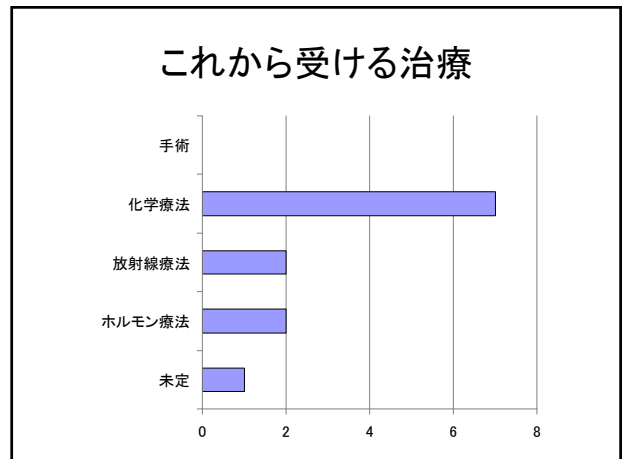
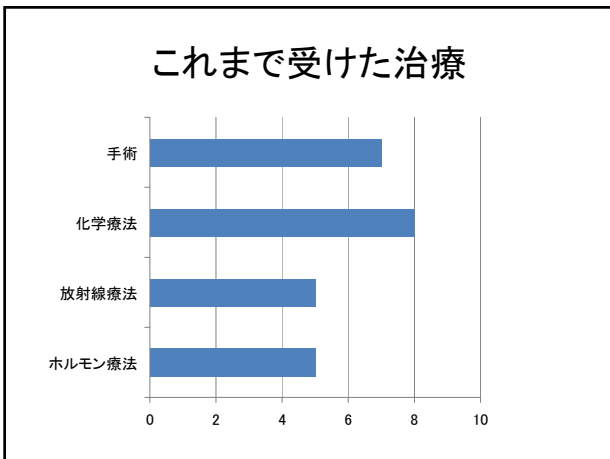
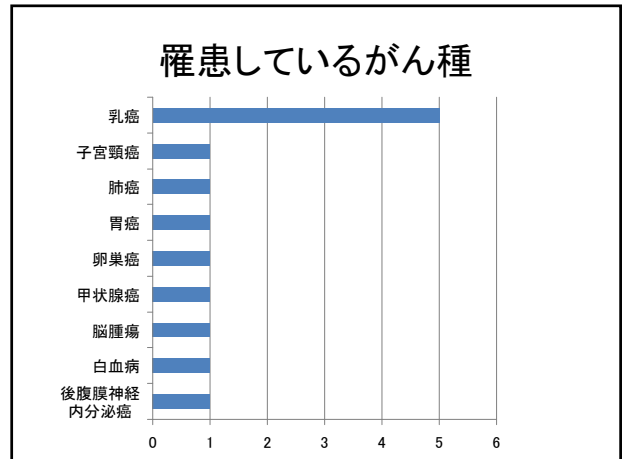
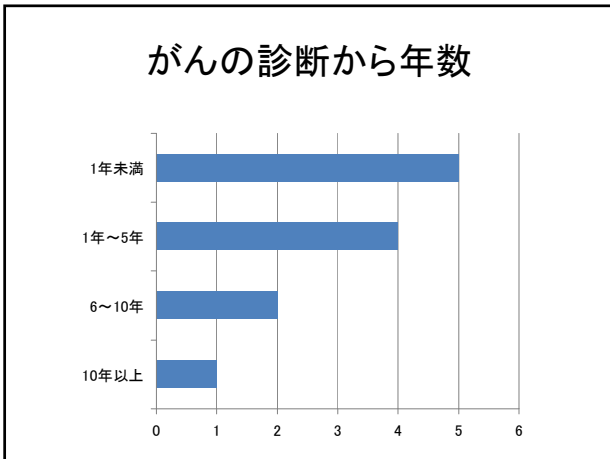
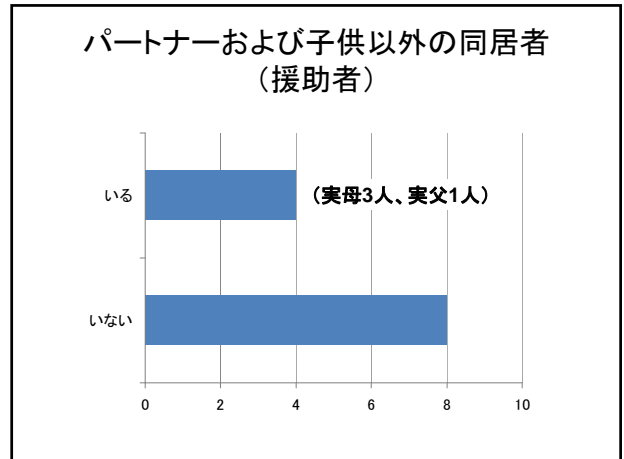
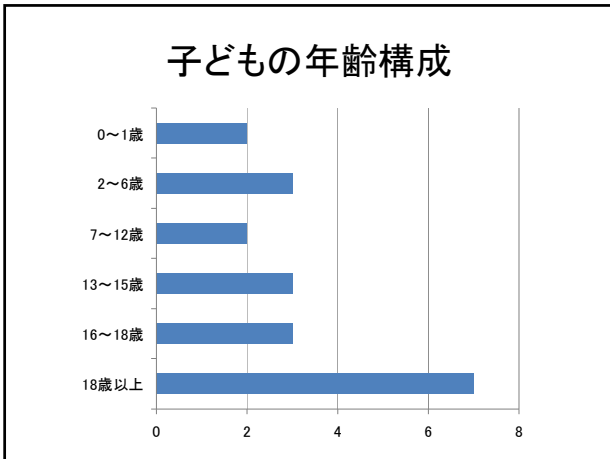


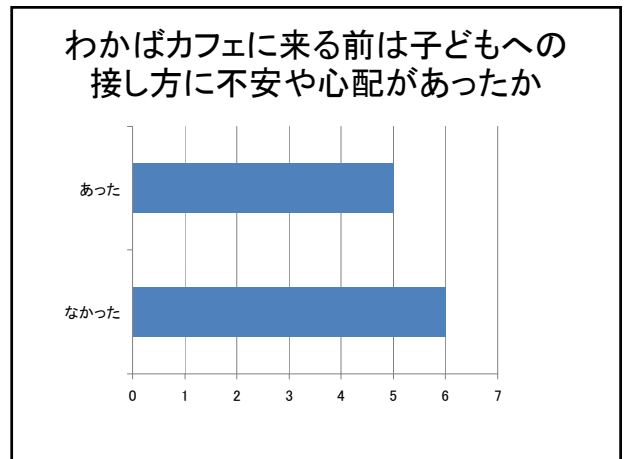
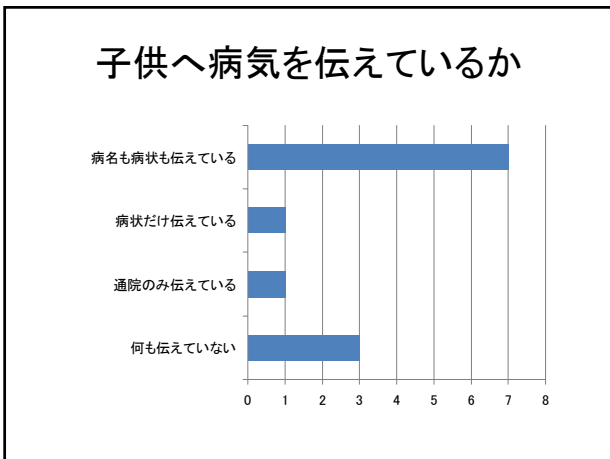
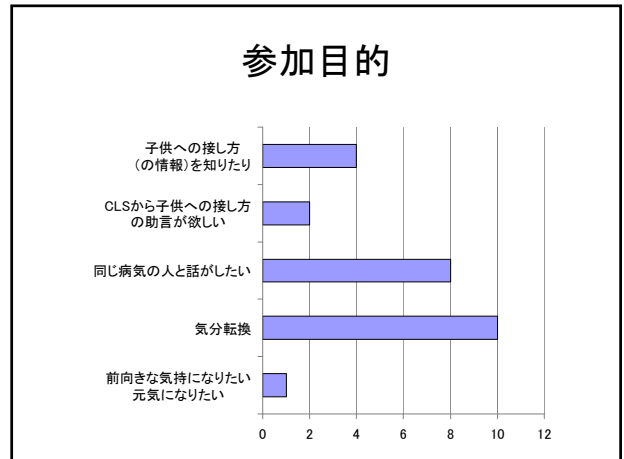
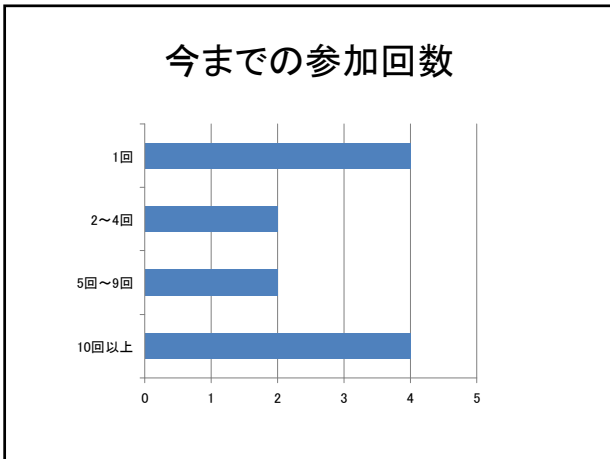
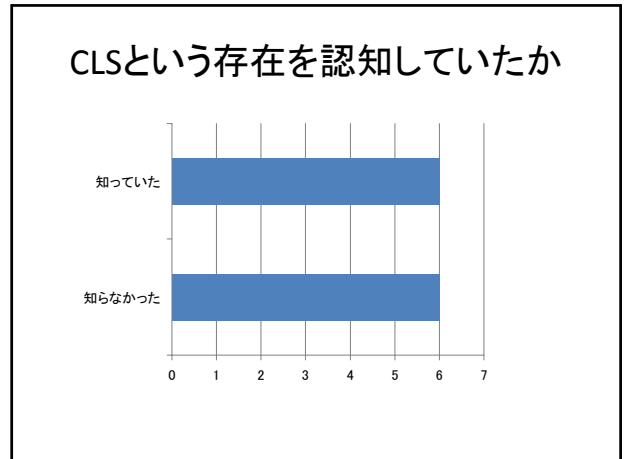
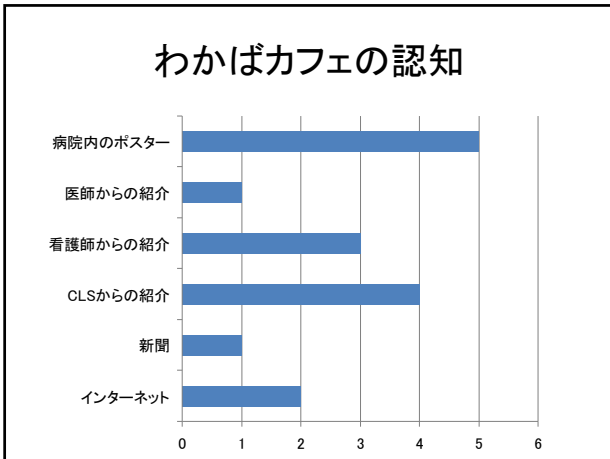
家族人数(本人を含め)



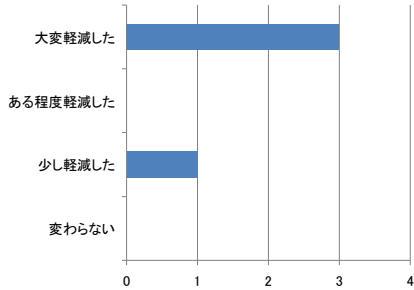
子供の人数



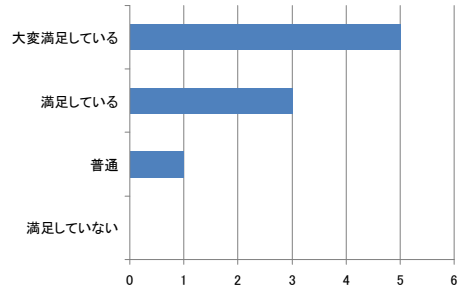




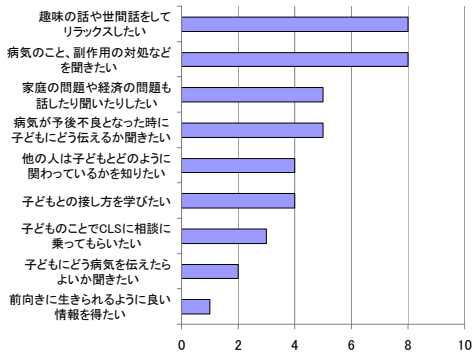
心配や不安の変化



満足度



わかばカフェへの今後の希望



- ・参加目的は気分転換および同じ病気の人と話したい、が多かった。
- ・わかばカフェを知ったきっかけは、病院内のポスター、CLSからの紹介、看護師からの紹介の順が多かった。
- ・子どもに病状・病名を伝えているのは12人中7人である一方、3人は何も伝えていない結果であった。
- ・わかばカフェに来る前に子どもとの接し方に不安があったのは5人で、うち4人はその不安が解決されていた。
- ・今後のわかばカフェへの希望は、話をしてリラックスすることが最も多く、ついで病気のことや副作用の対処などを聞きたいということがあり、その他としては子どもとの接し方や伝え方を知りたい、という希望であった。
- ・来年度に向けては、年に3回程度の勉強会を30分程度、わかばカフェに最初に取り入れ、病気のこと、美容のこと、子どもとの接し方などについての時間をとることとした。

北海道大学病院でのチャイルドサポート

- ① 依頼を受ける窓口 : 腫瘍センター緩和ケアチーム
CLS 藤井あけみ
浜田公子
田巻知宏
- ② 提供している要素 : 個別の面談
ピアサポートの場の提供
(わかばカフェ・ことりカフェ)
アロマ講座

研究の進捗状況

アプローチした人数	37人
初回で断られた人数	4人
初回のアンケートを渡せた人数	33人
1回目アンケート回収人数	21人
2回目アンケート回収人数	7人

第1回目<ことりカフェへようこそ> 2012年7月30日(月)13:30~16:30

参加人数:14人(内訳:母親6人、子ども8人)

プログラム内容:子どものためのサポートプログラムを企画したため、最初から子どもと母親に分かれた。子どもは工作や散歩を通じて交流を図る一方で、子どもを待っている間の母親はアロマのクラフト作りを楽しみながら、リラックスした時間を過ごしてもらった。

第2回目<冬からはじめるアロマセラピー講座>2012年12月7日(金)10:30~12:30

参加人数:2人(母親)

プログラム内容:親のためのサポートプログラムとして、前回のアロマ体験が好評だったため今回はハンドマッサージを体験してもらう企画にした。心身ともにリフレッシュしてもらうことができたのと、お互いの手をマッサージしあうことでピアカウンセリング的な効果が得られた。

第3回目<冬休み企画、親子でアロマを楽しもう!>2013年1月18日(金)13:30~15:30

参加人数:3人(内訳:親2人、子ども1人)

プログラム内容:親子参加型のアロマのクラフト作り(ハーブポプリ)を企画した。前回と同じ参加者だったため、最初から和やかな雰囲気ではじまった。後半はお互いの病氣(治療や副作用など)の話になり、辛かった体験や現在の状況について共有できたことは有益だったと思われる。

第4回<ことりカフェへようこそ:春休み企画> 2013年3月27日(水)13:30~15:30 予定